

繊維産地ネットワーク協議会（第5回）

議事要旨

日時：令和5年3月22日（水曜日）14時00分～15時30分

場所：オンライン

出席者：

<構成員（代理含む）>

松木 俊朗	山形県産業労働部産業技術イノベーション課
森谷 久善	米沢市産業部商工課
関塚 英嗣	栃木県産業労働観光部工業振興課
加藤 淳永	足利市産業観光部産業ものづくり課
菊地 淳子	足利市産業観光部産業ものづくり課
板野 浩二	群馬県産業経済部地域企業支援課 課長
須藤 恵理子	桐生市産業経済部商工振興課 課長
瀬戸 正徳	墨田区産業観光部産業振興課 課長
永井 智裕	新潟県産業労働部地域産業振興課
永原 和久	富山県商工労働部商工企画課 参事・課長
田甫 亮	石川県商工労働部産業政策課
小野田 謙一	福井県産業労働部産業技術課 副部長（産業技術）
宮下 久文	富士吉田市産業観光部商工振興課 課長
遠藤 瑠璃子	静岡県経済産業部商工業局地域産業課
石野 佳己	浜松市産業部産業振興課
永野 沙耶香	愛知県経済産業局産業部産業振興課
浅井 俊哉	一宮市活力創造部産業振興課 課長
佐藤 正和	津島市建設産業部 産業振興課
鈴木 直美	蒲郡市産業振興部産業政策課 課長
河口 泰英	羽島市産業振興部商工観光課
岸田 秀紀	京都府商工労働観光部染織・工芸課 課長
光原 真子	京丹後市商工観光部商工振興課
山下 貴之	泉大津市政策推進部地域経済課
塚口 貴博	西脇市産業活力再生部商工観光課
渡邊 高	倉敷市商工労働部商工課
白川 浩司	倉敷市商工労働部商工課
田邊 久美子	倉敷市商工労働部商工課
深田 啓太	井原市建設経済部商工課
富永 雄一郎	福山市経済環境局経済部産業振興課 課長
垣内 あゆみ	今治市産業部産業政策局産業振興課 課長
黒田 康裕	広川町企画課

<プレゼンター>

小林 寛 独立行政法人日本貿易振興機構 お客様サポート部 海外展開支援課 主幹

安宅 央 独立行政法人日本貿易振興機構 市場開拓・展示事業部 テキスタイル産業班 主幹
白川 雅義 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 販路支援部 販路支援企画課長代理

<オブザーバー>

東北・関東・中部・近畿・中国・四国・九州経済産業局
富吉 賢一 日本繊維産業連盟 副会長

<事務局>

経済産業省 生活製品課

議事要旨：

（日本貿易振興機構より資料3～4、中小企業基盤機構より資料5、事務局より資料6～8について説明。資料5を提示した後、自由討議）

議事4. 意見交換

・海外展開を検討している企業には、新規輸出1万社プログラムのポータルサイトに登録いただきたい。全国のジェトロによる個別カウンセリングが可能であり、企業の現況にあった最適な支援策を紹介する。中小機構では、主に海外展開の前半部分にあたる経営支援、ジェトロでは主にビジネスチャンスの提供という後半部分を担当する。先日、東京商工会議所と新規輸出1万社プログラムのセミナーを実施し、参加企業には同会場にてプログラムの申込ができるデスクや、個別相談のデスクも設置した。こうした例を参考にして、繊維産地でもセミナーを実施したい。日中や平日開催では参加が難しい場合は、日時等は相談が可能。まずはオンラインでも構わない。

・海外展開の専門部門がなく社長自らが活動されている企業もあるが、こうした企業に対して、中小機構では、初歩的なご相談から輸出に向けた経営計画の策定までサポートを実施。

・業界としても、新規輸出1万社プログラムは非常によい取組と受け止めている。日本繊維産業連盟においても業界へのPRを進めていく。同連盟では地方に事務所がなく、各産地の企業に届けるのは難しい。産地と距離の近い自治体を通じて、産地組合、商工会、商工会議所等のネットワーク化をお願いしたい。

お問合せ先

製造産業局生活製品課

電話：03-3501-0969

FAX：03-3501-0316